



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <http://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 津軽ダムに感謝状が贈呈されました
- 2 Dam news 投稿記事募集
- 4 図書販売



感謝状を手に記念撮影

(岩木川ダム統合管理事務所にて 令和2年6月26日)

(右から、青森県土地改良事業団体連合会 油川潤一専務理事、岩木川地区土地改良区連絡協議会 増田教正会長、岩木川ダム統合管理事務所 長内伸夫所長、岩木川地区土地改良区連絡協議会 田中清栄副会長)



津軽ダムに感謝状が贈呈されました ～ 2019年ダム利水補給運用とその効果を讃えて ～

令和2年6月26日（金）、岩木川地区土地改良区連絡協議会（増田教正会長）より岩木川ダム統合管理事務所へ感謝状が贈呈されました。

これは、昨年の記録的な少雨の中で関係機関との連携を図り、津軽ダムの適切な管理運用でかんがい用水の確保に努めたことに対し贈られたものです。贈呈式は岩木川ダム統合管理事務所で行われ、岩木川地区土地改良区連絡協議会から増田教正会長、田中清栄副会長ら5名と、青森県土地改良事業団体連合会から油川潤一専務理事らの総勢7名が来所し、増田会長より当事務所長内伸夫所長へ感謝状を手渡しました。

贈呈式後に行われた懇談会では、長内所長から昨年の津軽ダムの管理運用と補給効果が説明されました。その後、増田会長をはじめとする関係者の皆様から「昨年は津軽ダムのおかげで何とか乗り切った。西津軽地域の農家たちも本当にありがとうと言っている。」など、感謝の言葉を何度もいただきました。

その言葉を受け、長内伸夫所長は「営農する上での安心に繋がり、お役に立てたことを本当にうれしく思います。このように感謝状をいただけるということは、職員一同仕事の励みにもなります。これからも適切なダム管理に努めて参ります。」と、笑顔の中にも決意を新たにしました。

（国土交通省 東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所）

○ 令和元年は津軽ダム流域において降水量が少ない傾向にあり、特に5月～7月の**累積雨量**は平年値に対して約53%程度と**管理開始(H29.4)以降で最小値を記録**しました。

○ 平成以降では、平成6年（195mm）に続く第2位（196mm）を記録し、**ほぼ第1位と同量の小雨を記録**しました。

○ 小雨を受け、津軽ダムでは貯水率が2.6%まで低下したが、8月中旬に降雨があり貯水量の回復がみられました。

○ 仮に、津軽ダムが建設される前の目屋ダムで利水運用を行った場合には、6月半ばで利水容量はゼロになっていたものと推察されます。



▲あいさつをする岩木川地区土地改良区連絡協議会 増田教正会長



▲増田会長から感謝状を受け取る岩木川ダム統合管理事務所 長内伸夫所長



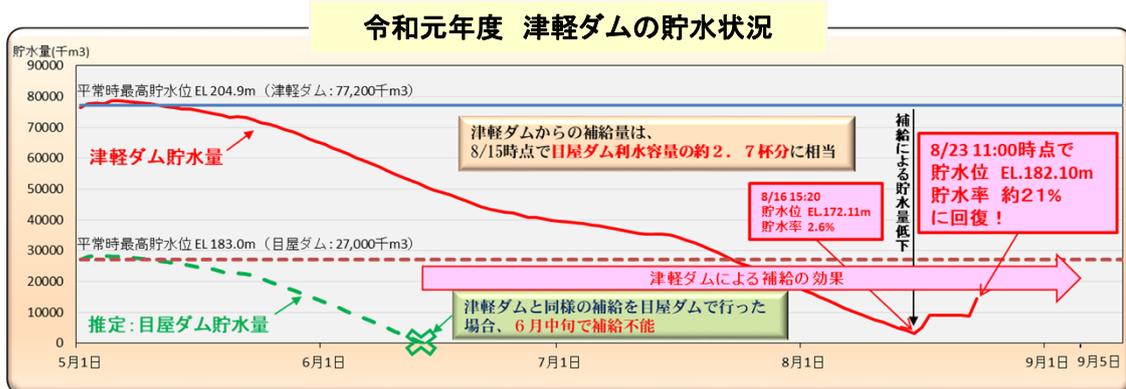
▲贈呈式後の懇談会の様子



▲資料を用い、津軽ダムの管理運用と補給効果を説明する長内所長



▲昨年8月、貯水率が2.6%となった津軽ダム。上流の目屋ダムが姿を見せた。



Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 企画部 ダムニュース担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] damnews@jdec.or.jp

図 書 販 売

1. ダム技術
・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和2年4月号（No. 403）～令和3年3月号（No. 414） 1,260円（税別・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
・平成17年6月発行 A4 判 88,200円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
・平成17年12月発行 A4 判 4,500円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
・平成18年5月発行 B5 判 2,000円（税込・送料別）
5. 台形CSG ダム施工・品質管理技術資料
・平成19年9月発行 A4 判 2,000円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
・平成20年6月発行 A4 判 7,000円（税込・送料別）
7. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
・平成22年8月発行 A5 判 6,000円（税込・送料別）
8. ダム工事積算の解説 平成23年版
・平成23年5月発行 A4 判 1,900円（税込・送料別）
9. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
・平成24年2月発行 A4 判 2,000円（税込・送料別）
10. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
・平成24年6月発行 A4 判 3,000円（税込・送料別）
11. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
・平成25年5月発行 A4 判 5,000円（税込・送料別）
12. ダム技術Q&A—総集編—改訂版 I
・平成27年3月発行 A4判 3,000円（税別・送料別）
13. ダムの地質調査—ボーリング・調査坑・トレンチ—
・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
14. ダム工事積算の解説（平成28年度版）
・平成28年5月発行 A4判 2,500円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp

図書注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03-5815-4162)

下記のとおり注文します。

No	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名(会社名) 私→宛名(申込者名)となります。		公・(宛名(会社名)) 私・(宛名(申込者名))	
申込者 (ご氏名)	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名			
所在地	(〒 -)		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ご注文の商品は、3日～10日程度でお手元に届きます。
- ◆請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。(到着日は、商品と1日程度誤差あり)
- ◆代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAXもしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしくお願いたします。
- ◆特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp